

## 目次

議長新年あいさつ……………	1
新春を迎えて各会派の抱負…	2～4
概要……………	5
代表・一般質問……………	6～11
委員会の活動記録……………	12・13
審議結果、請願……………	14・15
お知らせ……………	16

# No.232

2022年(令和4年)1月1日

令和3年 第4回定例会

令和3年11月25日～12月3日

# みなと 区議会だより

## 議長新年のあいさつ

明けましておめでとうございます。

区民の皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかにお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

年頭に当たり、港区議会を代表して、御挨拶を申し上げます。

昨夏、57年ぶりに東京オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。アスリートの挑戦する姿は、世界中の人々に勇気と希望、そして感動を届け、選手を支えてくれたボランティアの皆さんの活躍もあり、多様性と調和が実現した大会となりました。

昨年のノーベル物理学賞には、二酸化炭素の濃度が地球温暖化に影響することを世界に先駆けて発表した真鍋淑郎氏が選ばれました。近年、日本は毎年のように

豪雨による自然災害に見舞われており、対策が喫緊の課題です。

港区議会では、昨年6月からタブレット端末を導入しま

した。これにより、災害等の危機発生時でも迅速かつ円滑な情報伝達を確保しております。区議会においては、新型コロナウイルス感染症対策も徹底して安定した議会運営を行い、議決機関としての責務を果たしてまいります。

新型コロナウイルス感染症の有効な対策として昨年行いましたワクチン接種には、多くの区民の皆様にご協力をいただきありがとうございます。今後3回目の接種も始まりますので、引き続き、日常生活での感染予防と併せて、よろしくお願い申し上げます。

区議会といたしましては、地域の方々との対話を大切にし、行政との緊密な連携のもと、活発な議会活動を通じて、区民の生命と生活を守り、地域の活力をいち早く取り戻すため、尽力してまいります。

区民の皆様にとりまして、この一年が穏やかで、希望に満ちあふれた素晴らしい年となりますことを祈念いたしまして、私からの御挨拶とさせていただきます。



港区議会議長  
清原 和幸



港区議会

〒105-8511 港区芝公園1-5-25

電話03-3578-2920 FAX 03-3578-2932

○ホームページ

<https://www.gikai.city.minato.tokyo.jp/>

○フェイスブック

<https://www.facebook.com/minatokugikai/>



表紙をあなたの写真で飾りませんか？

【写真のテーマ】

私が好きな港区の風景

(発行月の季節にあった風景)

詳しい応募方法は、16頁をご覧ください。



# 新春を迎えて 各会派の抱負

## ●● 自民党議員団 ●●

輝かしい新年をお迎えのこと、謹んでお慶び申し上げます。日頃より、私たち自民党議員団に対するご厚情を賜り、心から感謝と御礼を申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の世界的拡大からまもなく2年が経過しようとしています。医療従事者の方々はもとより、現場そして裏方として区民生活を支え、社会機能の維持にご尽力いただきましたすべての方々に深く感謝申し上げます。

昨年は東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催されました。1年間の延期を経ましたが、開催できた喜びはとて大きく、アスリートの素晴らしい成績とともに明るい話題となりました。

また、新型コロナウイルスワクチンの確保や接種推進に全力で取り組み、コロナ禍で大きな影響を受けた皆様へ支援の手を差し伸べる取組の継続を改めて認識しております。区民の皆様から、これまで以上に多くのご意見をいただいております。ニーズ

の多様化もありますが、ご意見に耳を傾け、向き合い、皆様の区民生活の向上に資する政策の実現につなげてまいります。

代々港区に居を構える皆様、港区に移り住まれた皆様、そして港区で生まれ育つ次世代の子どもたちのため、あらゆる立場の区民に目の行き届く区政運営、そして安心して暮らし続けられる港区の実現に向け、執行機関と連携し区政課題の解決に向け全力を尽くしていく所存です。

私たち自民党議員団の一人ひとりが地域、諸団体、そして区民お一人おひとりの声や想いを真摯に受け止め、区政に反映させるべく、地域に根ざした責任ある区議会第一会派として取り組んでいきます。

本年が区民の皆様にとりまして明るく希望に満ちた一年となりますよう、心からご祈念申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。



黒崎 ゆういち



小倉 りえこ



やなぎざわ あき



鈴木 たかや



土屋 準



ゆうき くみこ



二島 豊司



池田 こうじ



清原 和幸



うかい 雅彦



井筒 宣弘



## ●●● みなと政策会議 ●●●

明けましておめでとうございます。

昨年は、行動制限を要請される日々が一年の大半を占めるという異例の年となりました。

今年は、明るい未来に向かってみんなで歩みを進めていける一年となるよう心から願っています。

私たちみなと政策会議は、区民の歩みを加速する政策を今年もたくさん提案し、実現につなげてまいります。

コロナ禍に際し、港区ではこれまで、保健所機能の充実、中小企業融資あっせんの拡充、住民税非課税世帯への区内共通商品券の給付、低所得子育て世帯の支援、過去最大規模のプレミアム付き区内共通商品券の発行、小・中学校でのオンライン授業の充

実など多くの独自の取組を行ってきました。区財政を見ますと、右肩上がりだった人口が減少傾向で特別区民税収入も少し落ち込んでいますが、基金残高が過去最大となるなど、磐石な財政基盤を有しており、今後も困っている方へのきめ細かい支援や未来につながる有意義な投資が可能です。

私たちみなと政策会議は立憲民主党、国民民主党、無所属の10人の区議会議員で結成した区議会で2番目に大きい会派です。改革、オープン、現場主義をモットーにしています。10人それぞれが活動したり相談を受けたりする中で見出した数多くの課題を日頃から議会で取り上げています。毎年の予算編成時期には、今後港区で

実現したい100を超える政策を予算要望書として区長に提出しています。

本年も皆様の課題に寄り添い、解決に向けて全力で取り組みます。引き続き、私たちみなと政策会議に皆様のお声や暖かいご支援をお寄せください。希望の持てる社会を一緒に実現してまいりましょう。



石渡 ゆきこ



榎本 あゆみ



山野井 つよし



兵藤 ゆうこ



横尾 俊成



清家 あい



杉浦 のりお



なかまえ 由紀



阿部 浩子



七戸 じゅん

## ●●● 街づくりミナト ●●●

柔軟な発想から区民が共感を抱く街づくりを進めます。

玉木 まこと



## ●●● スマイル党 ●●●

港区民の皆様がスマイルあふれる1年となりますように。

マック 赤坂



## ●●● 虚偽報道に負けない会 ●●●

本年もしがらみに捉われず、是々非々で区政に取り組みます。

赤坂 大輔





# 会議日程

## 令和3年第4回定例会 会議日程

- 11月25日… 議会運営委員会・本会議  
会期決定 諸報告  
代表・一般質問4名
- 26日… 本会議・議会運営委員会  
代表・一般質問6名  
議案等付託
- 29日… 4常任委員会  
議案・請願等の審査
- 30日… 区民文教常任委員会  
請願等の審査
- 12月1日… 保健福祉・区民文教常任委員会  
請願等の審査
- 3日… 4常任・5特別委員会  
委員長報告・中間報告等  
議会運営委員会・本会議  
議案等の議決

## 定例会の概要

令和3年第4回定例会は、11月25日から12月3日までの9日間にわたって開会されました。開会に当たっては、引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染防止に努めながら行われました。

11月25日、26日は、計10名の議員から区長、教育長及び選挙管理委員会委員長に対して、代表・一般質問が行われました。

区長から提出された案件を審議した結果、条例改正・補正予算など21件を原案どおり可決しました。

皆さんから提出された請願は、2件を採択、1件を不採択、14件を継続審査としました。

議員提出による案件は、要望書1件を可決し、関係機関へ送付しました。



## 一時保育のおしらせ

港区議会では、保護者の方が会議を傍聴している間、就学前のお子さんをお預かりすることができます。一時保育を希望される場合、原則7日前までにお問い合わせください。

詳しくは、区議会事務局へ電話等でご相談ください。

なお、会議の開会予定については区議会ホームページ、ポスター等でもご案内いたします。

### 【申し込み・問い合わせ先】

区議会事務局議会総務係 電話 03-3578-2911



# 代表・一般質問

11月25・26日

※代表・一般質問は要約して掲載しています。詳しくは、右の二次元コードを読み取り「動画配信」をご覧ください。

※「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」の表記は「東京2020大会」で統一しています。



## 自民党議員団

### コロナ禍における国の新たな経済対策と区の状況について

#### Q. 国の経済対策について

A. 区内の経済活動を活性化させるため、国の経済対策と相乗効果を最大限発揮できるよう工夫する。

#### Q. 区内事業者への支援について

A. 特別融資あっせん期間を3月末まで延長するほか、事業者の状況を的確に捉え、区内経済の活性化を進めていく。

#### Q. 区職員の勤務状況について

A. 職員には大きな負担があった。積極的に職務を遂行した職員への適正な評価や表彰制度を通じて、職員の意欲向上に取り組む。

### 新型コロナウイルス感染症について

#### Q. ワクチン接種証明書の活用について

A. 今後示される国の制度の運用方針に沿って適切に対応していく。

#### Q. 正確な情報発信について

A. 区ホームページやSNSなどを活用し、必要な正しい情報を提供することで区民の不安の解消に努める。

#### Q. コロナ禍の対応で得られたものと今後の課題について

A. 機動的な事務配分や人員配置により、全庁一丸となった体制が構築できた。また、地域に根ざした各地区総合支所の強みを生かし、きめ細かな対応を進めてきた。今後も今回の経験を生かし、より一層の区民サービスの向上に繋げていく。

### デジタル・トランスフォーメーションの推進について

#### Q. 高齢者に区政情報を届けることについて

A. 今後も広報みなど等の紙媒体での発信と併せ、インターネットやSNS等での情報が伝わりやすくなるよう、デジタル支援員を通じた支援等を強めていく。

#### Q. 町会等のデジタル化へ向けた支援について

A. 町会・自治会からの相談に丁寧に対応していく。デジタル機器を活用して利便性や業務の効率化を体験できるような支援体制を検討する。

#### Q. デジタル化への人材育成と体制構築について

A. 令和3年11月から、職員をデジタル庁に派遣するなど、デジタル人材の確保に取り組んできた。今後は、デジタル化施策を牽引する新たな執行体制を整備していく。



### 総合力を発揮する体制の構築について

#### Q. 「縦割り行政」について

A. 権限と責任の範囲を明確にすることは効率的な事務執行に繋がる一方、各部署で類似した事業が多い場合には課題が生じる場合があると認識している。

#### Q. 事業の機能強化と効率化の必要性について

A. 青色防犯パトロール、みたとタバ

コルール、客引き防止プロジェクトによる巡回指導事業など、組織横断的に他部署の類似する事業の整理・効率化を進めている。

#### Q. 事務事業評価による全体最適について

A. 必要性や効果性が低下した事業の廃止・縮小、類似事業の整理・統合や改善を進める。

#### Q. 行政サービス全体を押し上げる具体的な取組について

A. 区有施設の通信環境を充実する。キャッシュレス決済については、令和2年12月から順次、区有施設や窓口を導入しており、今後は各地区総合支所の区民課保健福祉系の窓口等へも導入していく。

### 港区がん検診等の区民の健康維持の取組について

#### Q. 多くの区民に受診してもらうことについて

A. 区が実施するがん検診のあり方検討会で有効な受診率向上策のほか、受診しやすい環境整備を検討する。

### 品川駅東西自由通路について

#### Q. 混雑緩和について

A. 引き続き、南側自由通路を含む東西自由通路について、東京都に働きかけるとともに関係事業者に対し指導する。

### 公立学校の整備について

#### Q. 方向性について

A. 用地確保が難しい中、区長部局と連携し、中・長期的視点で適切な場所があれば取得を検討するなど、学校施設の需要に適切に対応していく。

#### Q. 芝浜小学校の開校準備状況について

A. 本年10月には学校経営方針等の案や通学路等について方向性を公表した。当初の計画通り、令和4年2月初旬に内覧会を実施予定。



## 港区子ども家庭総合支援センターについて

### Q. 利用状況について

A. 9月までに子ども家庭支援センターは1,033件の相談を受理、児童相談所では611件の相談を受け付けた。切れ目無く支援している。

## 区内観光業の支援について

### Q. 宿泊業支援について

A. これまでキャッシュレス決済を活用したポイント還元事業を実施した。令和4年1月からは区内ホテル延べ1,650室を区民保養施設として借り上げ、区内観光業への支援を加速させる。今後も、効果的な支援に取り組む。

## 保育施策について

### Q. 今後の施策について

A. ライフスタイルの多様化に伴い、保育施設の利用が広がっていることから、1月に就学前児童がいる全世帯にアンケート調査を実施する。調査結果を分析し、新たな子育て支援のあり方を検討する。

## MaaS<sup>\*1</sup>等の交通手段について

### Q. グリーンスローモビリティ<sup>\*\*2</sup>について

A. 実証実験の結果を踏まえ、浜松町・竹芝エリアにおける交通ネットワーク、白金・高輪などの高齢者等の移動手段としての可能性について検証する。



### Q. 取組について

A. 事業者と連携し、鉄道・バス・自転車アプリで一括して手続きを行えるよう、交通サービスの向上を図る。

## 東京2020大会について

### Q. 大会後のスポーツ支援について

A. 今年度は銀メダリストが所属する

女子バスケットボールチーム選手との交流事業実施に向け、現在調整をしている。

## ワクチン接種について

### Q. 今後のワクチン接種について

A. 現在も週に500名程度が新たに1回目接種を受けている。予定されている3回目接種を含め、様々な工夫を重ねながら接種率向上に努める。



### Q. 港区に住民票の無い人たちへの接種状況について

A. 接種券があれば接種可能な「誰でも接種」へと対象を拡大している。エリア全体で接種率向上に取り組む。

## 羽田空港機能強化について

### Q. 成田空港の活用について

A. 地方空港の活用による飛行ルートの分散化と併せ、成田空港の活用について検討するよう国に要請する。

## プレミアム付き区内共通商品券について

### Q. 電子化に伴う利便性向上について

A. 非接触決済で感染リスク軽減や換金手続きが不要になること等、消費者・店舗の双方にとって利便性向上に繋がる。来年度以降の電子商品券の発行割合は港区商店街連合会とともに慎重に検討する。



## 3歳児健康診査について

### Q. 今後の充実について

A. 健診受診率が高い区への実施状況のヒアリングや保護者アンケートを実施し、区民ニーズを踏まえた検討を行っている。

## スポーツ環境について

### Q. 環境整備について

A. 用地の確保が難しい中、大規模開発においても計画段階から把握ができるよう、スポーツ施設の整備要望が開発事業者に伝わるよう努める。区内大学や企業等と連携を行うとともに、多くの種目のスポーツ活動を楽しめる場の確保に積極的に取り組む。

## 地球温暖化対策の推進について

### Q. 水素を燃料とした燃料電池自動車の普及促進について

A. 区では、東京都及び早稲田大学と連携し、燃料電池ごみ収集車の開発・試験運用に取り組んでいる。区民が直に触れる機会を通じ、認知度の向上を図る。



## みなと政策会議

## 差別禁止の取組について

### Q. 人権尊重社会の実現に向けた区の取組を問う

A. 区広報紙、区設掲示板、デジタルサイネージ等を活用し、感染者とその家族、医療関係者等への偏見や差別、ワクチン未接種者への接種の強制や不利益な扱い等、人権侵害の行為に対し情報発信してきた。今後も、意識啓発していく。

## 学校でのいじめ防止の取組について

### Q. いじめ防止体制の現状を問う

A. 毎月、アンケートを生徒に行い、把握した情報は関係機関と共有

※1：地域住民や旅行者一人ひとりの移動ニーズに対応して、複数の公共交通やそれ以外の移動サービスを最適に組み合わせて検索・予約・決済を一括で行うサービス  
※2：時速20km未満で公道を走ることができる電動車を活用した小さな移動サービス

し、いじめの未然防止に取り組んでいる。いじめが発生したら、弁護士や警察関係者を加えた校内いじめ対策委員会を開催し、実態把握や対策を検討。あらためて、生活指導主任会等でもいじめ防止の研修を実施していく。

### 区内事業者支援について

Q. 売上回復を図る事業者への支援が必要ではないか

A. 利子補給や融資あっせん等の支援策のほか、今後は事業者のデジタル・トランスフォーメーション推進への支援などの新たなニーズにも対応するよう支援を行う。

### 多子世帯への支援について

Q. 多子という事情に寄り添う支援が必要ではないか

A. 来年1月から実施するアンケート調査で、多子世帯の生活実態を把握し、支援策の充実を検討していく。



多子家族等を支援する民間パントリー活動

### 車いす住宅の整備について

Q. 専用住宅の整備が必要ではないか

A. 区民向け住宅を活用し、新たな車いす住宅整備に向けた検討を進めていく。

### 事務の不適正な執行の防止について

Q. より効果的な対策が必要ではないか

A. 内部統制基本方針に基づいて再発防止の取組をしているが、今後、一層推進するため、庁内の体制整備をし、防止策の実施に向けて、外部の知見を活用などして適正な事務執行を徹底していく。

### 指定管理者制度の運用の見直しについて

Q. 指定管理者制度の特質が、施設に

よっては区の掲げる政策目標と整合していないと思われる場合もあり、指定管理者制度の採用意図を問う

A. 区職員のマネジメント力の向上という課題も含めて、今後は区と指定管理者の双方が緊密に連携し、利用者サービス充実をしていくよう制度運用の見直しを検討する。

### (仮称)文化芸術ホールについて

Q. 収支の考え方について

A. 共生社会実現に向け区が経費を負担する必要がある。

Q. 子どもたちの学びの場として活用してはどうか

A. 地域課題に寄り添い、多様な価値観を認め合う共生社会実現のため、教育委員会や研究機関と連携し進める。

### 高齢者を取り巻く環境変化にあわせた支援について

Q. 電子決済の安全利用も含めた、高齢者支援に取り組むべき

A. いきいきプラザ等でのスマートフォン講習会に、電子決済の安全な利用方法等についても取り入れ、高齢者がデジタル技術を活用し、安全で快適な生活を送る支援をする。

### 市街地再開発事業について

Q. 区が中立公正な立場から、住民側の情報格差や知識不足を踏まえて支援すべきこと

A. 地権者からの相談に応じ、中立公正な立場で助言を行うなど、住民発意のまちづくりを支援していく。



### 動物愛護について

Q. 高齢飼主の支援や災害時の同室避難を含め、各地の先進的取組の検討が必要である

A. 新たに勉強会等を通じ、動物愛護担当者と福祉部門との連携強化に取り組み、災害時対応を含めて区の動物愛護を積極的に推進していく。

### 児童相談所について

Q. 一時保護所職員の育成及び体制拡充について

A. 多様な課題を持つ児童への支援を更に充実させるため、来年度も必要な予算と職員体制の充実を検討する。

Q. 児童の意見を聴取することについて

A. 区は、一時保護中の児童に、入所時の説明が十分であったかを確認するなど、児童の権利擁護のため、社会福祉士等の資格を有する事業者に委託してアドボケイト<sup>※3</sup>事業を実施。来年度は、意見聴取の第三者性をより確保し、仕組みを充実させていく。



児童相談所の面談室

### 新型コロナウイルスワクチンに対する区の対応について

Q. 3回目接種の区民への周知について

A. 新たな情報を含めて、区ホームページやSNSを活用する。

### 羽田新飛行ルートについて

Q. 11月21日から開始した区民意見募集での工夫や区民意見の活用について

A. 区民に郵送料等の負担がなくご意見を寄せられるよう工夫した。羽

田ルート下の住民の意見として集約した上で国に届け今まで以上に固定化回避に向けた検討を一層加速するよう強く要請していく。



### 区の再生可能エネルギーの取組について

- Q. 区内事業者向け再生可能エネルギー普及の取組「電力リバースオークション」の実施状況と今後の展開について
- A. 区ホームページの活用や各団体を通じた案内、利用促進のセミナー等で周知し、再生可能エネルギー導入事業者にはインセンティブを設けて再生可能エネルギーの利用を促進していく。

### 集合住宅におけるひとり暮らし高齢者の見守りについて

- Q. 今後の区の取組について
- A. 区の生活支援コーディネーターがマンション管理組合や自治会の会合に出席し、住民同士が声を掛け合い、高齢者の見守りや孤立を防ぐ取組を支援している。

### 障がい特性に応じたグループホームの支援体制について

- Q. 日中サービス支援型グループホームの有効性について障がい者団体等と話し合いをしながら入所施設と同じ支援体制、日中や夜間の医療ケアなどを備える等実際の利用者の意見を踏まえながら今後進めるべきだが区の見解は
- A. 障がい者本人、ご家族、関係団体及びサービス提供事業所など障がい者を支援する立場からの意見を聞き取った上で進めていく。

### がん対策について

- Q. がんのサバイバーに対するの支援、就労支援、就労継続支援への取組は

- A. 港区医師会、がん診療連携拠点病院、NPO等と連携して支援を行っていく。



### 働く女性の自殺対策について

- Q. 区の今後の対策は
- A. 女性の自殺の背景には、コロナ禍での収入減少等の就労上の問題や、育児、介護の悩み、精神疾患などがある。様々な悩みを抱える女性の不安に寄り添い、関係機関に繋げていく。

### 情報モラル教育について

- Q. 区立小・中学校における情報モラル教育の取組は
- A. 12月6日開催の「子どもサミット」では、港区共通の「みなとインターネットこどもルール」を定める予定。子どもたちが自ら作成したルールを全校児童・生徒のタブレット端末に配信し、意識を高めていく。

## 公明党議員団

### 新たな社会課題への財政支出について

- Q. グリーン化やデジタル化に思い切った来年度予算を
- A. 集中的に財源を配分し、積極的に取り組む。

### 新マイナポイントを踏まえて

- Q. マイナンバーカードの普及促進や設定支援、ガイドブック改定を
- A. ガイドブック改定など、カードの一層の普及とポイントの申請支援に取り組む。



### 区内商店街へのキャッシュレス決済の導入促進について

- Q. 新マイナポイントや電子商品券を踏まえ、更なる促進を
- A. メリットを周知し促す。

### 18歳以下への新たな給付金について

- Q. できる限り年内に給付を
- A. 速やかな支給に努める。

### 首都直下地震への取組について

- Q. 先般の千葉県北西部地震で明らかになった課題とその解決に向けた取組について
- A. 鉄道事業者等と連絡体制などの手順を見直し、確実な被災者支援体制を充実していく。

### SDGsの見える化について

- Q. 企業と連携した取組の推進と見える化について
- A. SDGs普及促進のために福祉・環境・教育等の分野で企業の知見やネットワークを活用した取組を推進しているが、今後は具体的な行動につながる契機となるよう様々な事例についてSNSで発信する等地域への普及効果を高めていく。

### Q. 観光分野の取組について

- A. SDGsとの関係を明確にしてホームページ等で周知し、区内観光関係事業者の取組について発信する。

### 発達障がい者への支援の充実について

- Q. 勤務者と事業体の支援は
- A. 職場でのセミナー開催、人事担当者と事例検討を行う。

### 介護予防事業について

- Q. ウィズコロナ時代の事業について
- A. 時間や場所を選ばずに地域で効果的に健康づくりを行えるよう支援する。

## 新型コロナ“第6波”への備えについて

- Q. 第5波の課題を教訓に、第6波を見据えた備えについて
- A. 関係機関と協議を進め、適切な医療を受けられる体制整備を推進していく。

## HPVワクチンの積極的勧奨と救済について

- Q. 積極的勧奨再開での対応について
- A. 対象者全員へはがき送付、区ホームページなどで積極的に周知。
- Q. 救済制度の周知、説明は
- A. 区ホームページやがん教育、接種票の個別送付で情報提供する。

## 管理組合のオンライン活用について

- Q. 標準管理規約改正を踏まえ、オンライン総会等の支援を
- A. セミナーで助言等行う。

## ハイリー・センシティブ・チャイルド(HSC)<sup>※4</sup>への配慮について

- Q. 教育現場での配慮を
- A. HSCの特性や対応についての教員研修を実施し、全ての教員が児童・生徒の個性や能力が発揮できるよう支援していく。



## 学校教育における持続可能な社会の創り手育成について

- Q. SDGsの創り手育成のため更なる環境教育の充実を
- A. 企業との連携を深め、各学校の環境教育の充実を図り創り手の育成に取り組んでいく。



## 白金台いきいきプラザの改修について

- Q. 利用者の声を集約し、意見に即した改修に努めるべき
- A. 利用者の声を丁寧に聞き、より利用しやすい施設となるよう改修を進める。

## 品川駅西口地区の開発事業について

- Q. 区は地元自治体として、住民の声反映されるよう積極的に関わるべき
- A. 事業者との協議において、環境・景観に配慮するよう指導・誘導していく。

## 学校施設使用の申込方法の見直しについて

- Q. 子どもたちの活動を阻害しないよう配慮すべき
- A. 学校施設開放運営委員会で、子どもたちの活動への配慮など丁寧に検討していく。

## 共産党議員団

## 今後のコロナ対策について

- Q. 3回目ワクチン接種予約の電話回線を増やし、身近な各地区総合支所・各いきいきプラザで相談窓口を開設し支援を行うこと
- A. 電話は100回線に増設し、各地区総合支所・各いきいきプラザで予約の支援を行う。

## 公共施設の個室トイレへの生理用品の設置について

- Q. オイテルの活用も検討し、全公共施設に設置を急ぐこと
- A. 生理用品は区有施設で配付しているほか、児童館等のトイレの個室に設置している。オイテルの活用は検討する。

## 手話マークの活用について

- Q. 全日本ろうあ連盟は「手話マーク」「筆談マーク」を作成し、聴覚障害者が安心して公共施設を利用できるようにしている。区も、聴覚障害者への更なる支援として講演会などの案内に活用すること

- A. 区の事業の際、手話マークなどを各種案内に掲載する。



## 都心低空飛行ルートの使用をやめることについて

- Q. 南風時の午後3時から7時までの都心上空低空飛行はやめ、海上ルートを利用を国に要求すること
- A. 海上ルートの活用や地方空港の活用による飛行ルートの分散化などの検討を加速するよう強く要請する。

## 区有施設のインターネット環境の充実について

- Q. 施設内の全部屋でWi-Fi環境を整え、Minato City Wi-Fi利用登録のレクチャー、ルータの貸出しの周知を徹底すること
- A. 区有施設で通信環境を充実し、マニュアルの配付や施設職員が丁寧に説明し、登録を支援する。ルータ貸出しの周知は区ホームページに掲載、各施設の受付や貸室などにポスターを掲示する。

## 神宮外苑の市街地再開発について

- Q. 高さ60メートルのホテル付の野球場が、イチョウ並木に迫って建設。190メートル、185メートル、70メートルの超高層ビルが建ち、景観が損なわれる。文教地区、風致地区であり、超高層ビルは建てられない地域で、説明会や意見公募で賛成する人はいない。近隣住民の合意と納得なしには進めないこと
- A. 地域の理解を得るため、事業計画の丁寧な説明を指導している。地域の景観との調和、周辺環境への配慮など指導を継続する。



## 都民ファーストの会

### レンタルベビーカー設置について

- Q. 本庁舎や各地区総合支所にレンタルベビーカーを設置することについて
- A. 利用者の需要に応じた台数のベビーカーを設置し、乳幼児を連れた来庁者の利便性の向上を図っていく。



### ホテル事業者への支援と区の観光全体の復興について

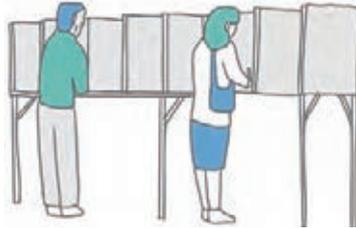
- Q. 区民がお得に宿泊できるような施策、例えば、港区版GoTo、港区のふるさと納税の返礼対象とする等、区民サービスの向上とホテル業界復興の支援とともに、港区の観光全体の復興に繋がるような施策の実現について
- A. 観光協会とも連携し、区内宿泊施設の利用の促進や宿泊者が近隣の商店街や観光スポットを回遊して楽しめる仕組みづくり等の検討を行い、区の観光全体の復興に向けて取り組んでいく。

### 投票率向上に向けた取組について

- Q. 投票率を向上させるための取組として他自治体で行われている御朱

印のようなデザインで収集意欲が湧くような投票済証の発行や大学やデパート等での投票所設置等を参考にし、今後の投票率向上に向けた取組について

- A. 他の自治体の取組を調査研究していく。



## 街づくりミナト

### 高輪築堤の保存について

- Q. 開発計画が明らかでない5・6街区は、高輪築堤の存在を前提に検討すべき
- A. 教育委員会は、5・6街区での現地保存を考慮した開発計画策定を要望している。



5・6街区の試掘調査の様子

### 品川駅西口地区について

- Q. 将来の街づくりでは、約2.5mもある高低差の移動を円滑にする歩行者ネットワークを整備すべき
- A. エレベーターの設置など高低差に配慮するとともに、円滑な歩行者ネットワークの整備を指導・誘導する。

### 高輪森の公園でのプレーパークの実施について

- Q. 将来の街づくりの整備期間中でもプレーパークが途切れることなく継続できるよう支援することについて
- A. 継続的に運営できるよう、みなど外遊びの会の活動を支援する。

## 区議会はどなたでも傍聴できます

区議会の会議は原則公開されており、本会議や委員会は傍聴できます。本会議場の傍聴席にはモニターを設置し、区長の所信表明と議員の代表・一般質問時には手話通訳及び字幕もご覧いただけます。

なお、傍聴の際は一席空けてお掛けいただくなど、新型コロナウイルス感染症対策に努めてご案内いたします。

会議の開催予定については、区議会ホームページやポスター等でご案内いたします。

### 【問い合わせ先】

区議会事務局議事係  
電話 03-3578-2915

## 【各会派の連絡先】

不在の場合は、区議会事務局へ  
電話 03-3578-2911

### 自民党議員団

電話 03-3578-2927  
FAX 03-3578-2909

### みなと政策会議

電話 03-3578-2938  
FAX 03-3578-2949

### 公明党議員団

電話 03-3578-2935  
FAX 03-3578-2937

### 共産党議員団

電話 03-3578-2945  
FAX 03-3578-2947

### 都民ファーストの会

電話 03-3578-2922  
FAX 03-3578-2936

### 街づくりミナト

電話 03-3578-2948  
FAX 03-3578-2854

### スマイル党

電話 03-3578-2914

### 虚偽報道に負けない会

電話 03-3578-2961  
FAX 03-3578-2936

# 常任委員会の活動記録

●議案名、概要 ○主な質疑

## 総務

●議案第83号 港区個人情報保護条例及び港区個人番号の利用並びに特定個人情報の保護及び提供に関する条例の一部を改正する条例

「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」の廃止及び「行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律」の一部改正に伴い、規定を整備する。

○法改正の内容

○改正に伴う個人情報取扱の変更有無

●議案第84号 港区特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例

区の人口が25万人以上となることに伴い、「地方自治法」の規定に基づき選任する常勤の監査委員に係る給料等の額について、港区特別職報酬等審議会に意見を聴くため、規定を整備する。

○改正後の常勤の監査委員の人数

○現行の監査委員の人数及び勤務形態

●議案第88号 令和3年度港区一般会計補正予算（第5号）

総務費で、主に「過誤納還付金等」を追加し、民生費で、主に「国庫支出金等過年度分償還金」を計上し、主に「認可外保育施設保育料助成」に要する経費を追加し、衛生費で、主に「新型コロナウイルスワクチン接種」に要する経費を追加し、産業経済費で、「商店街消費喚起イベント支援事業」に要する経費を計上し、教育費で、「学校給食における商店街の名店メニュー提供事業」に要する経費を計上する。また、繰越明許費として、「新型コロナウイルスワクチン接種」など3件について、翌年度に繰り越して使用することができる経費を追加する。さらに、債務負担行為の補正として、「区有施設止水板等設置（実施設計）」について、期間、限度額を追加する。



就学前児童向け外遊び場整備予定地視察の様子

●議案第89号 令和3年度港区国民健康保険事業会計補正予算（第2号）  
保険給付費及び諸支出金を増額する。

○地方創生臨時交付金の活用

○新型コロナウイルスワクチン3回目接種の予算

●議案第90号 物品の購入について  
港区立産業振興センターの開設等に伴う備品の整備のため、机345台、椅子1,216脚、棚392台、その他459点を購入する。

●議案第91号 物品の購入について  
港区立産業振興センターの開設等に伴うデジタルサイネージの整備のため、液晶ディスプレイ19台、セットトップボックス17台、テレビチューナー12台、その他周辺機器一式を購入する。

●議案第92号 物品の購入について  
港区立産業振興センターの開設に伴う3Dプリンター等の整備のため、3Dプリンター1台、インクジェットプリンター3台、その他周辺機器一式を購入する。

○3Dプリンター利用料金の設定

○民業圧迫とならないための区の配慮

●議案第93号 物品の購入について  
港区立三田図書館等の移転に伴う備品の整備のため、机87台、椅子563脚、棚124台、その他118点を購入する。

●議案第95号 特別区人事及び厚生事務組合規約の変更に関する協議について

更生施設を救護施設に転換していくことに伴い、特別区人事・厚生事務組合において共同処理する事務を変更するため、23区の協議により、特別区人事及び厚生事務組合規約の一部を変更する。

○区の要望の規約への反映

○本委員会で出た意見の今後の取扱

●議案第96号 港区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例

港区特別職報酬等審議会の答申を受け、区議会議員の期末手当の支給月数を改定する。

●議案第97号 港区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例  
港区特別職報酬等審議会の答申を受け、区長等の期末手当の支給月数を改定する。

○港区特別職報酬等審議会委員の任期及び任命経緯

●議案第98号 港区職員の給与に関する条例及び港区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

特別区人事委員会の勧告を受け、職員及び会計年度任用職員の期末手当の支給月数を改定する。

○再任用職員の期末手当引下げ月数の根拠

○会計年度任用職員の引下げに関する労使交渉の内容

●議案第100号 令和3年度港区一般会計補正予算（第6号）

各款にわたり、職員人件費等を減額する。また、民生費において、子育て世帯への臨時特別給付金を計上する。

●議案第101号 令和3年度港区国民健康保険事業会計補正予算（第3号）

総務費で、職員人件費を減額する。

●議案第102号 令和3年度港区後期高齢者医療会計補正予算（第1号）

総務費で、職員人件費を減額する。

●議案第103号 令和3年度港区介護保険会計補正予算（第3号）

総務費で、職員人件費を減額する。

○子育て世帯への臨時特別給付金の対象人数及び割合

○子育て世帯への臨時特別給付金に占める事務費の想定金額

### 閉会中の委員会活動

#### 主な報告事項

◇令和3年度港区外郭団体経営評価結果

◇旧小諸高原学園の活用に係る運営事業者の公募

## 保健福祉

### 閉会中の委員会活動

#### 主な報告事項

- ◇（仮称）南青山二丁目公共施設整備計画の整備スケジュール変更
- ◇新型コロナウイルスワクチン接種



## 建設

### ○児童遊園内の芝生の管理

- 議案第85号 港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例「長期優良住宅の普及の促進に関する法律」等の一部改正に伴い、手数料の規定を整備する。

- 本制度の事前の周知や丁寧な説明
- 土砂災害特別警戒区域に該当する物件の有無

- 議案第86号 港区立児童遊園条例の一部を改正する条例

- 西町つなぐ児童遊園を新たに設置する。
- 開園後の住民等からの意見に対する対応

- 議案第87号 港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例

- 都市計画が変更された浜松町駅西口地区地区計画及び品川駅周辺地区地区計画並びに都市計画決定された赤坂二・六丁目地区地区計画の区域内における建築物の制限を定める。

- 赤坂二・六丁目地区における壁面の位置の制限等
- 風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律の適用の違い



西町つなぐ児童遊園設置予定地視察の様子

### 閉会中の委員会活動

#### 主な報告事項

- ◇神宮外苑地区地区計画の変更（案）
- ◇港区耐震改修促進計画（令和4年3月改定）（素案）

## 区民文教

- 議案第94号 指定管理者の指定について

- 港区立大平台みなと荘の指定管理者を指定する。

- 新規事業者の提案内容の妥当性
- 障害者の法定雇用率を遵守する取組

- 議案第99号 港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

- 特別区人事委員会の勧告を受け、幼稚園教育職員の期末手当の支給月数を改定する。

- 再任用職員及び会計年度任用職員の処遇改善

- 幼稚園教育職員の在園時間縮減に向けた働き方改革の取組

### 閉会中の委員会活動

#### 主な報告事項

- ◇区民葬儀火葬料金の改定
- ◇中小企業の景況

## 特別委員会の活動記録

### 閉会中の主な報告事項

- 交通・環境等対策

- ◇グリーンスローモビリティの実証実験
- ◇（仮称）赤坂七丁目2番地区再開発事業環境影響調査書案

- エレベーター等安全対策・新型コロナウイルス感染症対策

- ◇区内感染者数の推移及びみなと保健所による主な取組状況
- ◇新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況

- 東京オリンピック・パラリンピック対策

- ◇東京2020大会における区の取組等

## 委員会資料を閲覧できます

平成31年以降に開会した各委員会の資料について、港区議会ホームページでご覧いただけます。

委員会終了後、随時掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

なお、一部の資料（概要版を掲載した場合の各計画素案本編、請願・陳情など）につきましては、港区役所3階の区政資料室（利用時間：午前9時から午後5時まで）での閲覧のみとなります。

港区議会

検索



# 議案等の審議結果

各会派の態度 ○…賛成 ×…反対

令和3年第4回定例会 案件名		議 員 団 党	自 民 党	政 策 会 議	み な と	議 員 団 党	議 員 団 党	共 産 党	ス ト の 会	都 民 フ ァ ィ	街 づ く り ナ ト	ス マ ィ ル 党	虚 偽 報 道 に 負 け な い 会	議 決 結 果
議案 第83号	港区個人情報保護条例及び港区個人番号の利用並びに特定個人情報の保護及び提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第84号	港区特別職報酬等審議会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第85号	港区街づくり推進事務手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第86号	港区立児童遊園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第87号	港区地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第88号	令和3年度港区一般会計補正予算(第5号) ●歳入歳出それぞれ3,400,048千円を追加し、総額をそれぞれ173,474,270千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第89号	令和3年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第2号) ●歳入歳出それぞれ160,274千円を追加し、総額をそれぞれ23,460,810千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第90号	物品の購入について(港区立産業振興センター什器等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第91号	物品の購入について(港区立産業振興センター等デジタルサイネージ用機器)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第92号	物品の購入について(港区立産業振興センター3Dプリンター等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第93号	物品の購入について(港区立三田図書館什器等)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第94号	指定管理者の指定について(港区立大平台みなと荘)	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	原案可決
議案 第95号	特別区人事及び厚生事務組合規約の変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第96号	港区議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第97号	港区長等の給料等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第98号	港区職員の給与に関する条例及び港区会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第99号	港区幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第100号	令和3年度港区一般会計補正予算(第6号) ●歳入歳出それぞれ806,336千円を追加し、総額をそれぞれ174,280,606千円とする。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第101号	令和3年度港区国民健康保険事業会計補正予算(第3号) ●歳入歳出それぞれ2,689千円を減額し、総額をそれぞれ23,458,121千円とする。	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第102号	令和3年度港区後期高齢者医療会計補正予算(第1号) ●歳入歳出それぞれ628千円を減額し、総額をそれぞれ5,753,622千円とする。	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案 第103号	令和3年度港区介護保険会計補正予算(第3号) ●歳入歳出それぞれ2,568千円を減額し、総額をそれぞれ18,065,702千円とする。	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願3 第19号	安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための請願	×	×	×	○	×	×	○	×	×	○	×	×	不採択
請願3 第20号	デフリンピック東京開催を求める意見書の提出に関する請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
請願3 第21号	区内での再生可能エネルギー電力への切替え促進を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択
発案3 第8号	デフリンピック東京開催を求める要望書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

# 皆さんから提出された請願

## 採択とした請願

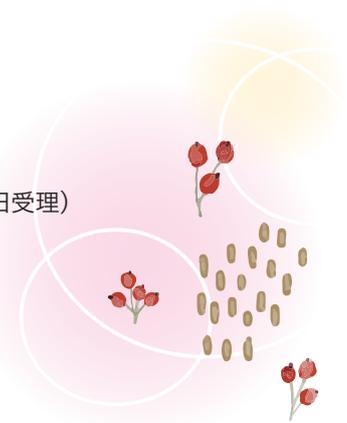
- ▼デフリンピック東京開催を求める意見書の提出に関する請願（令和3年11月26日受理）
- ▼港区区内での再生可能エネルギー電力への切替え促進を求める請願（令和3年11月26日受理）

## 不採択とした請願

- ▼安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための請願（令和3年11月26日受理）

## 継続審査とした請願

- ▼港区における特定遊興飲食店営業の指定地域追加願いに関する請願（令和元年6月20日受理）
- ▼羽田空港増便による都心および港区の低空飛行ルート計画の撤回を含む再検討を国に求める請願（令和元年6月20日受理）
- ▼羽田空港新飛行経路の港区上空飛行に備えた港区航空事故災害対策計画の策定を求める請願（令和元年9月13日受理）
- ▼東京都市計画道路幹線街路環状第4号線にかかる港区立白金児童遊園敷地と港区立白金台幼稚園の敷地を東京都に譲渡しないで頂きたい事を求める請願（令和元年11月28日受理）
- ▼羽田新飛行経路の運用延期または再検討を求める請願（令和2年2月21日受理）
- ▼羽田空港新飛行ルートの見直しを国に求める請願（令和2年6月26日受理）
- ▼2030年CO2削減目標引き上げに関する請願（令和3年2月19日受理）
- ▼区有施設への再生可能エネルギー電気導入を求める請願（令和3年3月16日受理）
- ▼全国知事会が求める「米軍基地負担に関する提言」についての請願（令和3年6月10日受理）
- ▼騒音防止及び安全確保に関する請願（令和3年6月10日受理）
- ▼通学路安全確保に関する請願（令和3年6月10日受理）
- ▼港区赤坂7丁目計画に関する請願（令和3年9月10日受理）
- ▼区有施設へのEV充電設備設置を求める請願（令和3年9月10日受理）
- ▼庁有車への電気自動車（EV）導入を求める請願（令和3年11月26日受理）



# 請願書の書き方 皆さんの声を区政に！

港区議会では、広く皆さんの意見や要望を請願として受け付けています。  
特に定められた様式はありませんが、下記の書き方を参考に、次の必要事項を書いてください。

## 書き方

- 1 請願は、日本語で書いてください。なお、作成に当たっては、改ざんを防止する目的から、鉛筆や、いわゆる「消せるボールペン」での記入はご遠慮ください。
- 2 あて先は「港区議会議長」としてください。
- 3 請願者の住所、氏名(署名又は記名押印)、電話番号を書いてください。なお、請願者が多数のときは、代表者を定めて署名簿を添付してください。
- 4 請願の趣旨を簡潔に書いてください。
- 5 請願理由を趣旨に沿った具体的な内容をご記入ください。

提出前に、区議会事務局に請願書の書き方・提出方法などをご相談ください。

(A4 判用紙・おもて)

(A4 判用紙・うら又は2枚目)

<p>〇〇〇に関する請願</p> <p>港区議会議長 〇〇 〇〇 様</p> <p style="text-align: right;">提出年月日</p> <p>請願者 住 所 氏 名 (署名又は記名押印) 電話番号</p> <p>請願の趣旨(簡潔に) 〇〇を〇〇〇してほしい。</p>	<p>請願理由</p> <p>請願の趣旨に沿った具体的な内容をご記入ください。</p>
--	---

【提出・問い合わせ先】 区議会事務局議事係 電話 03-3578-2915

## 要望書を提出しました

### ●デフリンピック東京開催を求める要望書

新型コロナウイルス感染症の影響により、史上初めて1年延期された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下「東京2020大会」という。)は、全世界がコロナ禍で苦しむ中、様々な感染症対策を講じながら開催されました。日本人選手が史上最多となる58個のメダルを獲得するなど、アスリートたちの活躍は私たちに大きな感動と希望をもたらしました。

港区においても、東京2020大会を契機として区独自のマラソンイベント「MINATOシティハーフマラソン」の創設やパラリンピアンを招いたスポーツイベント、カウントダウンイベント等の気運醸成事業を多くの地域団体や企業と連携して実施し、東京2020大会の開催は区民のスポーツ活動や障害者スポーツへの関心を高める好機となりました。また、「泳げる海、お台場」の実現に向けた水質改善をはじめ、参画と協働によって得られた取組やその成果は、後世に継承することができる港区の大きなレガシーとなりました。

東京2020大会の開催により障害者スポーツへの関心が高まっている中、国内では、2025年(令和7年)に開催される聴覚障害者の国際的なスポーツ大会であるデフリンピックの日本開催に向けたデフリンピック準備室が開設され、招致に向けた取組が始められています。また、港区では、令和元年10月に「港区手話言語の理解の促進及び障害者の多様な意思疎通手段の利用の促進に関する条例」を制定し、啓発ハンドブックの作成や定期的な手話講習会を実施するとともに、情報の発信及び手話通訳者の確保・養成を行っています。さらに、小・中学校においては、オリンピック・パラリンピック教育を推進する中で、実際に児童・生徒がデフスポーツに触れることで、聴覚障害者への理解の促進を図っています。

デフリンピックを東京都で開催することは、聴覚障害者への理解と社会参加が一段と進むだけでなく、情報アクセシビリティやユニバーサルデザインの充実により、共生社会の構築に大きく寄与することが期待できます。また、世界各国から多くの人々が訪れることにより、新型コロナウイルス感染症の影響によって甚大な影響を受けたまちににぎわいをもたらす、地域経済の活性化に寄与することも期待できます。



東京2020大会で得たレガシーの活用、多くのスタッフやボランティアの動員実績、日本の首都としての国際的な知名度等を鑑みると、日本で初めてのデフリンピック開催地は東京都が最適です。

よって、港区議会は東京都及び東京都議会に対し、2025年(令和7年)のデフリンピックを東京都で開催するよう強く要望いたします。

東京都知事、東京都議会議長 あて

## 区議会だよりの表紙をあなたの写真で飾りませんか？

次回4月発行予定の「区議会だより」の表紙を飾る写真(デジタルデータ)を募集します。

**写真のテーマ** 私が好きな港区の風景  
(発行月(4月)の季節にあった風景)

**応募規定** 1. 区内で撮影された横向き写真  
2. 5MB以上のJPEGデータ(未発表の写真)を外  
部記憶媒体(CD-ROM  
等)に書き込み、ご郵送  
ください(返却不可)。



**応募方法** 1. 撮影場所、撮影日時、住所、氏名、電話番号、写真  
のコメント(17文字以内)を明記してください。

2. 応募締切 発行月の前月15日まで  
(次回掲載号は3月15日締切)

3. 応募・問い合わせ先  
〒105-8511 港区芝公園1-5-25  
区議会事務局 議会広報担当 電話 03-3578-2920

**その他** 掲載作品の選考は「区議会だより編集委員会」で行います。

◆この「区議会だより」は、新聞折り込みのほか、区の主な施設の窓口にも置いてあります。また、郵便局、公衆浴場、東京メトロ7駅、JR(浜松町・田町)2駅、ゆりかもめ5駅などに置いてあります。

◆戸別配付も行っていますので、ご希望の方はご連絡ください。

◆「区議会だより点字版」「声の区議会だより」も発行していますので、ご利用ください。「声の区議会だより」はホームページにも掲載しています。

【申し込み・問い合わせ先】

区議会事務局議会広報担当 電話 03-3578-2920

## あしがき

令和4年第1回定例会は2月中旬に開会する予定です。

編集委員

副議長 なかまえ 由紀

小倉 りえこ

兵藤 ゆうこ

なかね 大

熊田 ちづ子